

様式第2号（第9条関係）

会議録

会議の名称	令和5年度第1回ふじみ野市放課後子ども教室運営委員会 会議			
開催日時	令和5年7月28日（金） 開会時刻 午前10時00分 閉会時刻 午前10時45分			
開催場所	ふじみ野市役所 本庁舎 A大会議室			
出席した者の 氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	委員長	青柳一美	委員	大津朋子
	副委員長	山崎博	委員	齊藤隆之
	委員	鈴木孝雄	委員	石川聖徳
	委員	内田豊	事務局 (副課長兼 係長)	小林久美
	委員	柳川智哉	事務局 (主事)	近藤彩香
	委員	北見由美子	事務局 (会計年度 任用職員)	宮内菊枝
	委員	原田喜久男	統括コー ディネーター	伊藤照子
	委員	堀内一男		

会議の議題	議事 1 令和4年度活動報告 2 令和5年度活動状況について 3 その他	
会議の公開又は非公開の別	公開	
会議の非公開の理由		
傍聴人の数	0人	
会議の内容	別紙のとおり	
会議資料	別添のとおり	
事務局	教育部社会教育課	
議事の確定	確定年月日	令和5年8月21日
	記名押印又は署名	役職名  議 長    青 柳   一 美            ㊟

別紙

発言者	発言の要旨
事務局 (小林)	<p>(開会及び会議の成立)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欠席委員 0 名。委員過半数出席により会議成立。</li> <li>・ 傍聴者なし。</li> <li>・ 職員自己紹介</li> <li>・ 委員自己紹介</li> </ul>
青柳 委員長	<p>議事進行 議事 1 「令和 4 年度活動報告」 及び議事 2 「令和 5 年度活動状況」</p>
事務局 (小林)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料 1 「令和 4 年度放課後子ども教室登録状況」 に基づき説明。 令和 4 年度は新型コロナウイルスの感染状況から 1 学期は活動を中止。2 学期は各学校 1 回イベントを開催した。3 学期は感染状況が落ち着いてきたため、対策を講じた上で通常開催した。 2 学期のイベントは感染対策のため体育館で行い、定員は 50 名とした。6 校のイベントに文京学院大学の学生が授業の一環でイベントに参加。亀久保小学校はコロナの影響で学級閉鎖があり、やむなく中止し、予定していた学生の企画は駒西小学校で実施した。 3 学期についてはさぎの森小学校、西原小学校の 2 校は応募数が少なく、休室とした。令和 5 年度も同じ状況で休室となっている。定員は教室の広さによって差があり、指導員は概ね児童 7 人に対し 1 名の割合で配置している。</li> <li>・ 資料 2 「令和 5 年度放課後子ども教室登録状況」 に基づき説明。 令和 5 年度の活動については、説明のとおり、さぎの森小学校、西原小学校は休室しており、2 学期以降の取組みについては現在検討中である。 これまで指導員数の不足が課題となっていたが、活動が再開して、令和 4 年度に 5 人、令和 5 年度に入ってから 3 人、新たに追加でご登録いただいた。新たな登録者の多くは、指導員からの紹介が多く、とてもスムーズに現場に参加できている。 現時点では指導員 46 人、統括コーディネーター 1 人の合計 47 人の体制で事業を実施している。しかしこの体制で全ての学校を網羅できているわけではなく、掛け持ちで参加している指導員も多くいる。今後も指導員の登録を増やしていくよう努力をしていく。</li> </ul>

事務局 (近藤)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料3「令和5年度放課後子ども教室リーフレット（応募用紙）」に基づき、周知方法及び申込方法を説明。</li> <li>・資料4「令和5年度放課後子ども教室活動日程予定表」に基づき、活動日程の予定を説明。</li> <li>・資料5「令和5年度放課後子ども教室1学期活動報告」に基づき、教室の1日の流れ、放課後児童クラブや文京学院大学との交流について説明。</li> <li>・資料6「放課後子ども教室だより」に基づき、保護者見学の案内について説明。</li> </ul>
青柳 委員長	質疑応答
北見委員	資料4の活動日程予定表の日付のうち、網掛けになっている箇所はどういう意味か。
事務局 (近藤)	学校のお休みや行事、短縮日課等で教室をお休みする日が網掛けになっている。
青柳 委員長	議事進行 議事3「その他」
事務局 (小林)	<p>ふじみ野市では地域学校協働活動を進めており、家庭と地域と学校が連携して、こども育て、地域育てを進めていく取組みをしている。放課後子ども教室も学校の間をお借りして、地域の方が指導員となり、様々な経験の機会を提供している。文京学院大学との連携も継続して行っているため、若い世代の指導員の確保にも努めていきたい。</p> <p>最後に、1学期に放課後子ども教室に見学に来ていただいた内田委員から感想があれば伺いたい。</p>
内田委員	東原小学校にPTAの関係で来校していた際に学校運営協議会の地域の方にお声がけいただき、見学した。宿題の時間だったが、指導員さんからも状況を聞き、手が足りていないように感じた。
事務局 (小林)	コロナ禍で空白があったこともあり、児童への対応について改めて学び直したいという意見により、指導員全体に向けた研修会を8月22日に開催予定である。

<p>青柳 委員長</p>	<p>次回会議については3学期中の開催を予定しており、改めて日程調整をさせていただく。</p> <p>現場に出ている指導員として、指導員不足は課題に感じている。担当の小学校では、支援学級の児童もおり、外遊びと部屋に残る児童に分かれると、目を行き届かせるのが難しい。これは他の小学校でも同じ状況と思われる。PTA等にもぜひご協力をお願いしたい。</p>
<p>青柳 委員長</p>	<p>質疑応答</p>
<p>齊藤委員</p>	<p>登録児童のうち、出席率はどれくらいか。</p>
<p>事務局 (小林)</p>	<p>日によるが、一日の欠席者は2～3名程度。</p>
<p>青柳 委員長</p>	<p>児童は教室をすごく楽しみにしていて、学校が休みの日でも開けてほしいという声もある。各学校それぞれ趣向を凝らした取組みを行っており、子どもたちも楽しんでいる。</p>
<p>青柳 委員長</p>	<p>質疑応答（質疑なし）</p>
<p>青柳 委員長</p>	<p>議事進行 3 閉会</p>
<p>山崎 副委員長</p>	<p>閉会挨拶</p>